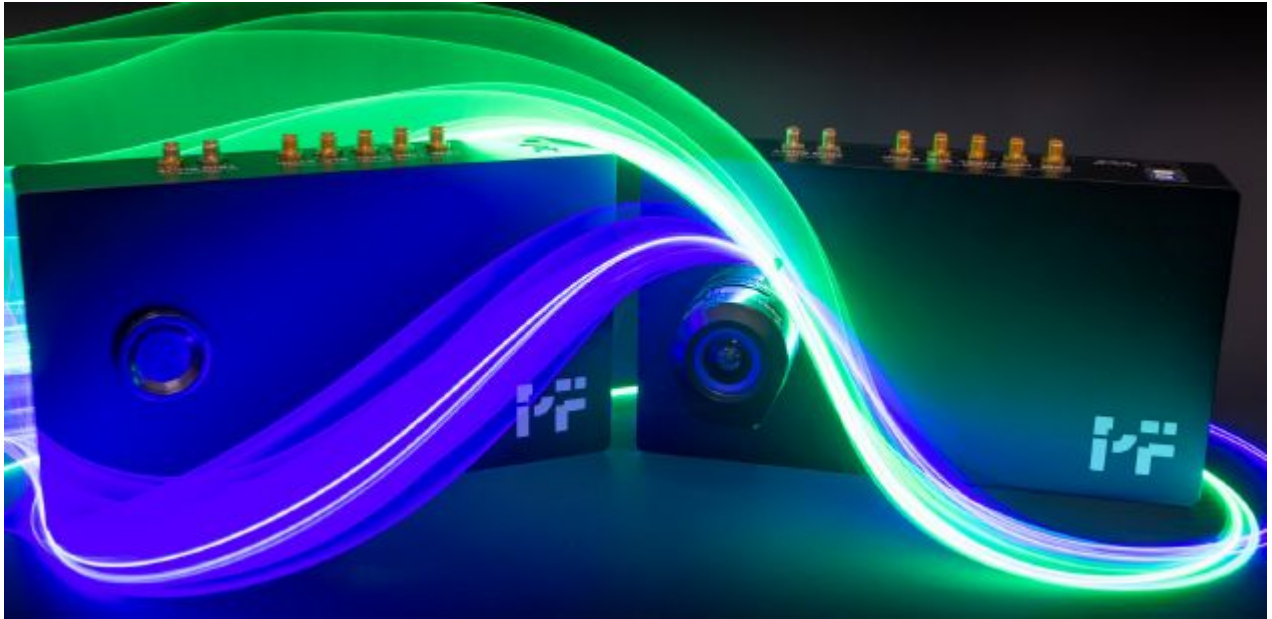


フォトン カウンティング カメラ PF32



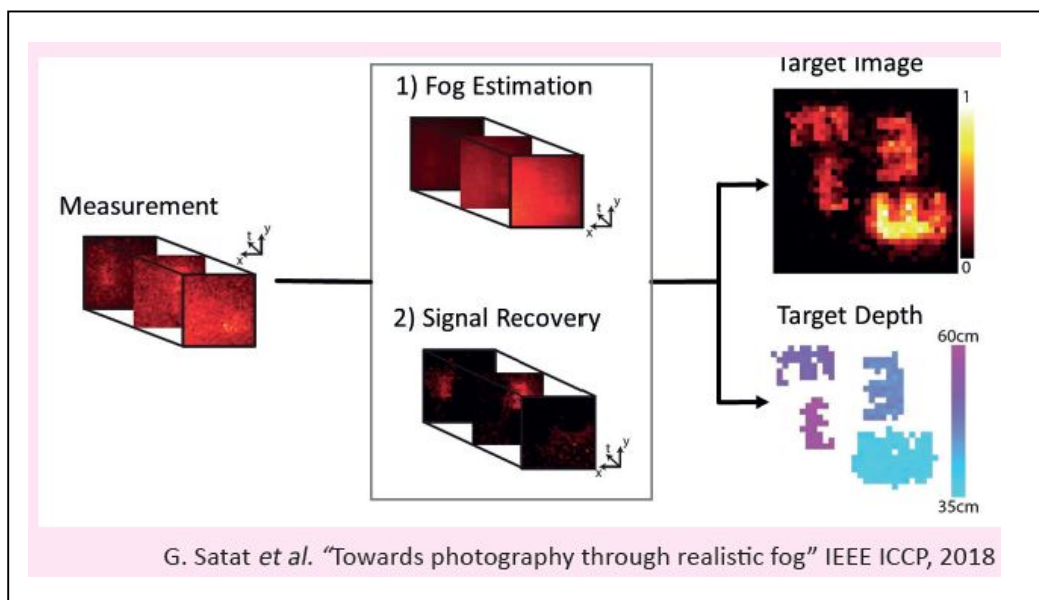
「PF32 は技術革新だ。ピコ秒単位の時間分解能で、超高速イメージングと LiDAR アプリケーションを次のレベルへ引き上げた」 グラスゴー大学教授 Daniele Faccio

Photon Force 社の PF32 は、ピコ秒対応のフォトンカウントカメラです。単一光子を 32 x 32 (1024) 素子で同時に補足します。時間分解能 55 ピコ秒、フレームレート 300kfps、USB3.0 装備です。

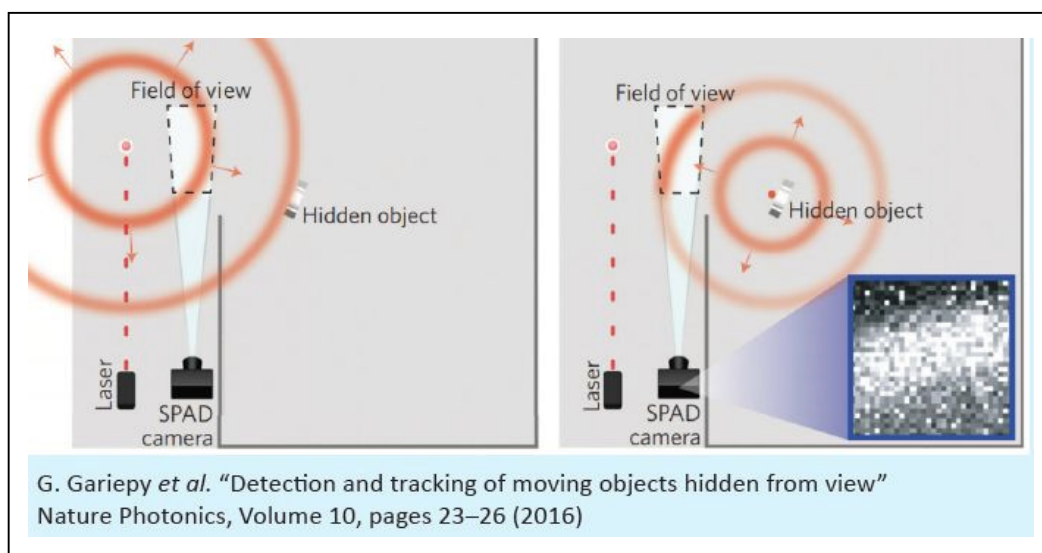
LiDAR、蛍光寿命画像顕微 (FLIM)、死角の可視化、散乱物質の除去イメージなど幅広い用途で使用できます。独立したカメラのため実験系にも簡単に統合できます。製品デモをしております。お手伝いさせていただきますので、ご用途をお知らせください。

モデル	PF32
測定範囲	可視-近赤外 量子効率 28% (500nm 地点) 曲線因子 1.5%
センサー	一光子アバランシェフォトダイオード (SPAD) 32x32 1064 素子
ピクセル	1.6mm x 1.6mm SPAD 有効範囲 6.95um
ダークカウントレート	80%以上のピクセル <100Hz
アフターパルス	<0.02%
光学/電気クロストーク	なし
タイミング ジター	<200ps FWHM
フォトンカウンティングモード	7 ビットピクセル、16 ビットファームウェア、最大カウント 50MHz
TCP (時間相関) モード	一時ビン 55ps、一時範囲 55ps-57ns、TDC 分解能 10 ビット レーザ同期 100MHz (最大)、入力アンプ NIM/1.2/3.3V、出力アンプ 3.3V
読出・制御	生データストリーム (PC) 300k フレーム (毎秒) フレーム間タイム<50ns XY スキャナー同期信号 ピクセル、列、フレームクロック 露光同期信号 ブランク (3.3/5V 入力) シャッター (3.3V 出力)
サイズ	幅 19.3cm、奥行 4.1cm、高さ 10.9cm
ソフトウェア	Java デモソフト、MATLAB、API (開発キット)
オプション	対物レンズ、トリガー用高速フォトダイオードなど測定治具

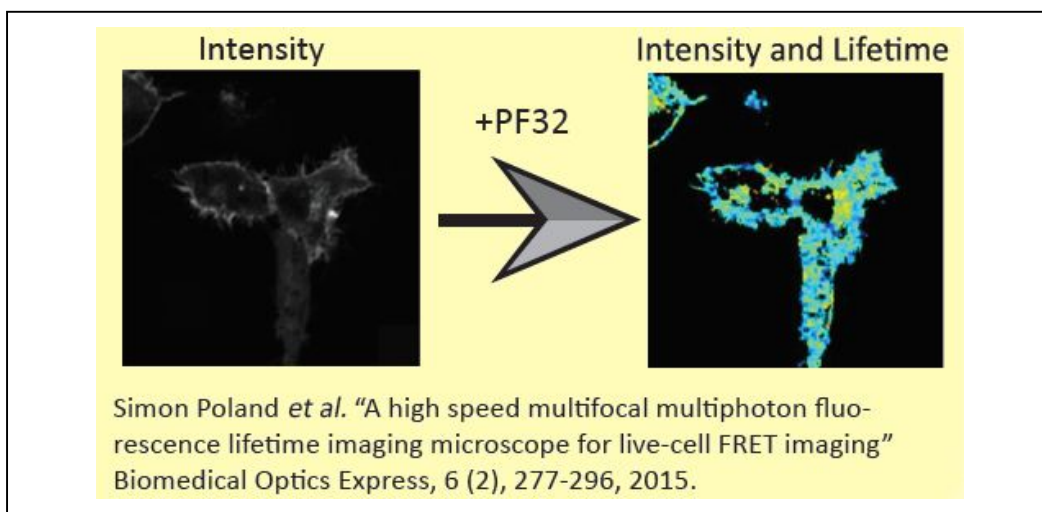
例1 散乱物質の除去 MIT 研究者は、霧などの気象条件を除去し、イメージ/深度マップを生成



例2 死角の可視化 レーザで光を散乱させ、散乱光から視野外の物質を解析



例3 蛍光寿命画像顕微 従来の単点のスキャンとは違い、PF32 は瞬時にイメージを生成



有限会社 たきぶん

製品のお問い合わせは

TEL:03-6411-5320 FAX:03-6411-5319

Email:sales@takibun.jp